

令和 4 年度国際化推進関連事業 事業実績一覧

【参考】国際化推進方針における主な取組

- 1 方針1「多文化共生のまちを育む環境づくり」
 (1) 多文化共生意識の醸成 (2) 外国人市民の活躍する場づくり
 2 方針2「外国人市民も安心して暮らせるまちづくり」
 (1) コミュニケーション支援 (2) 生活支援 (3) 防災・安全対策支援 (4) 子どもの教育支援

主な取組	課等名	事業名	事業内容	予算額 /決算額	実施結果
1(1)	企画政策課	異文化理解講座	市民への異文化理解を推進するため、外国人市民などを講師に、母国紹介を通して異文化交流をする。	60,000円 /70,000円	6回実施(参加者計147名) ①台湾(32名) ②JICA(27名) ③ペルー(15名) ④インド 初ア(28名) ⑤中国(18名) ⑥タイ・インドネシア(27名)
1(1)	企画政策課	幼稚園・小中学校異文化理解推進事業	市立幼稚園及び小中学校に外国人講師を派遣し、母国紹介を通して異文化交流をする。	80,000円 /20,000円	1回実施(参加者71名) ①滝野小(5年生71名)
1(1)	企画政策課	多文化共生意識啓発講座	市職員を対象に多文化共生意識啓発のため研修会を実施する。	0円 0円	1回実施(参加者26名) 「やさしい日本語と配慮で運ぶコミュニケーション ～コミュニケーションスキルUP～」 講師：坂内泰子氏(一般財団法人自治体国際化協会地域国際化アドバイザー) ※地域国際化推進アドバイザー派遣制度を活用したため費用負担は0円
1(1)・(2) 2(1)・(2)	企画政策課	印西市国際交流協会事業支援	市の国際化推進に係る施策の一翼を担う市国際交流協会の事業を支援するため、補助金を交付する。	800,000円 /800,000円	補助金を交付した。
1(1)	保育園	ハローフレンズ	市立保育園児が外国人講師とその講師の母国語を使って触れ合うことにより、他の国の言語や文化に親しむ。	87,500円 /52,500円	【木刈保育園】2回 34人 【内野保育園】5回 72人 【高花保育園】3回 59人 【西の原保育園】4回 59人 【もとの保育園】1回 19人
1(1)	指導課	イングリッシュアカデミー ジャンプ(中学生海外派遣研修)	市内在住の中学生を海外に派遣する。	9,583,165円 /5,402円	新型コロナウイルスの影響により中止 3月18日(土)本埜中学校を会場とし、代替研修を実施した。 内容：海外旅行疑似体験

1(1)	指導課	国際理解教育推進事業	外国語活動等英語教育において実践的コミュニケーション能力を育成するため、英語を話す外国語指導助手を市立小中学校に配置する。また、年間10日程度、市立幼稚園にも派遣する。	59,774,000円 /59,774,000円	外国語指導助手13名を配置し、小学校・中学校における英語教育の充実及び実践的コミュニケーション能力の育成を図る。また幼稚園に年10日程度配置し、異文化を体験するとともに、英語への興味・関心を高めた。
1(1)	指導課	小学校英語教育	外国語科・外国語活動における学習の充実のため、全小学校に日本人の英語教育コーディネーターを配置する。	10,988,000円 /8,494,457円	全小学校（18校）に9名の英語教育コーディネーターを配置し、外国語科・外国語活動における学習の充実を図った。
1(1)	指導課	イングリッシュアカデミー ホップ・ステップ	夏季休業中に小学3・4年生及び5・6年生を対象に英語でコミュニケーションを図る楽しさを体験し、英語運用能力の育成を図る。	41,035円 /28,697円	7月の夏季休業中に、小学3・4年生対象の「イングリッシュアカデミー ホップ」を半日（計2回）と、5・6年生対象の「イングリッシュアカデミー ステップ」を1日（計1回）を松山下公園体育館にて実施する。派遣会社ハートコーポレーションからALTを派遣してもらう。印西市国際交流協会へボランティアの依頼をした。
1(1)	市国際交流協会	語学（英語・中国語・韓国語）講座	階級別けたクラスで、各語学の習得の場として実施。	—	市内3カ所で8クラスを運営する予定。 英語 ・月曜入門クラス（協会事務所） ・水曜中級クラス（中央駅前地域交流館） ・金曜初級クラス（中央駅前地域交流館） 中国語 ・月曜入門クラス（協会事務所） 韓国語 ・月曜入門クラス（協会事務所） ・木曜中級クラス（中央公民館）
1(1)・(2)	市国際交流協会	外国人市民との交流事業	外国人市民を対象にイベントを実施し、外国人同士の交流や日本人との交流を促進する。 ※一部、企画政策課との共催事業	—	フレンドシップカフェ、ワールドフェスト、バスツアー等のイベントを開催。
1(1)(2)	市国際交流協会	日本語教室	外国人市民を対象に日本語習得を支援するとともに、他の外国人や日本人との交流機会を提供する。	—	市内5箇所です6クラスを運営する予定。 ・火曜日クラス（ふれあいセンターいんば） ・水曜日クラス（中央駅前地域交流館） ・木曜日クラス（中央公民館） ・土曜日昼クラス（そうふけ公民館） ・土曜日夜クラス（そうふけ公民館） ・日曜日クラス（中央公民館）

1(2) 2(3)	企画政策課	(新規単年) 令和4年度災害時 外国人サポーター 養成講座	災害時に外国人住民を支援するボランティアを養成のための講座	—	主催：千葉県 共催：印西市、白井市、印西市国際交流協会、白井市国際交流協会、(公財)ちば国際コンベンションビューロー
1(2) 2(3)	防災課	防災訓練等防災意識啓発事業	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、地域住民の災害に対する防災意識の高揚と防災力の育成、関係機関との連携強化等、有事に備えた各種訓練を実施する。 また、自治会・自主防災組織に呼びかけ、外国人市民の積極的な訓練参加を推進する。 4か国語版の総合防災ブックを更新し、防災意識啓発に努める。 スマホアプリと連携し、多言語による災害情報等の配信を実施する。 	2,309,400円 /1,080,668円 令和4年度予算について、報告誤りにより修正	新型コロナウイルスの影響により、例年のような各種訓練は中止し、避難所設置、資機材使用訓練、備蓄品展示等規模を縮小して行った。 災害時外国人サポーター養成講座において、防災意識の向上を図った。 10か国語で読める・聞ける防災総合ガイドブックを作成し、随時配布した。 スマホアプリと連携し、多言語による災害情報等の配信を実施した。
1(2)	企画政策課	印西市国際化推進懇談会	市の国際化推進について、国際交流関係者、学識経験者、公募市民、外国人市民を委員とした会議を設置し意見交換する。	210,000円 /157,500円	2回実施
2(1)	秘書広報課	印西市公式ホームページ運用管理委託	速報性に優れたインターネットの特性を活かし、市政に関するさまざまな情報を迅速かつ確実にホームページを活用して提供する。 ※契約期間：令和4年4月1日～令和5年3月31日	2,895,000円 /2,894,760円	ホームページの翻訳機能を活用した市政情報の提供に努める。また、多言語(英語、中国語(中文簡体・中文繁体)、韓国語の翻訳精度の向上を図るため、職員研修を通じ、ホームページ作成の際にやさしい日本語に配慮したり、逆翻訳を行うよう周知した。
2(1)	企画政策課	広報いんざい1日号(抜粋)英語版作成	外国人市民への情報提供を充実させるため、広報紙の抜粋を英訳し、市役所や公民館等への設置や、市ホームページに掲載する。	324,000円 /324,000円	年12回発行(月平均180部)、市HP掲載
2(1)	企画政策課	広報いんざい15日号「外国人のみなさんへ」掲載	外国人市民への情報提供として、広報いんざい15日号に「外国人のみなさんへ」を掲載する。	—	年12回掲載
2(1)	企画政策課	(新規) 行政資料多言語化推進事業	庁内の行政資料の多言語化のため、翻訳を希望する文書を募り、仲介を行う。	25,000円 /22,500円	市国際交流協会に、文書の翻訳を依頼した。(3課で実施：経済振興課、市民活動推進課、生涯学習課)
2(1)(2)	市国際交流協会	外国人の子ども向け日本語勉強会の実施	日本語が「よくわからない」、「かけない」、「よめない」など、困っている子どもたちに向けての勉強会を実施	—	R4.8.23～25日 中央公民館 5名参加
2(1)	経済振興課	観光振興事業	上記の行政資料多言語化推進事業を活用し、大六天案内看板の英訳版を作成する。	—	上記の行政資料多言語化推進事業を活用し、大六天案内看板の英語版を作成した。

2(1)	市民活動推進課		上記の行政資料多言語化推進事業を活用し、町内会・自治会説明資料の英訳版・中国語版を作成する。	—	上記の行政資料多言語化推進事業を活用し、町内会・自治会説明資料の英訳版・中国語版を作成した。
2(1)	生涯学習課		上記の行政資料多言語化推進事業を活用し、平岡鳥見神社の獅子舞説明版の英訳、中国語訳、韓国語訳を作成する。	—	上記の行政資料多言語化推進事業を活用し、平岡鳥見神社の獅子舞説明版の英訳、中国語訳、韓国語訳を作成した。
2(2)	クリーン推進課	ごみの減量化・再資源化事業	家庭ごみのごみ出しルールをまとめた「資源物とごみの分け方・出し方」のやさしい日本語版（平成30年度作成）、外国語版（英語・中国語・韓国語：平成27年度作成）を引き続き配布する。	620,100円 /532,650円	「資源物とごみの分け方・出し方」のやさしい日本語版（平成30年度作成）を引き続き配布する。外国語版（英語・中国語・韓国語）は日本語版を令和3年度に改訂したことから印西市国際交流協会に翻訳を依頼し、各500枚ずつ印刷配布した。ごみ分別アプリ「さんあーる」の外国語にも対応できるようにした。（英語・中国語・韓国語）
2(2)	健康増進課	外国語版母子健康手帳の発行	言語の差異なく母子保健に関する知識普及を図り、必要な保健サービスが受けられるようにするため、日本語が分からない家庭の妊娠届出の際に、母子健康手帳を外国語版（10言語対応：英語・中国語・韓国語・タガログ語・タイ語・ポルトガル語・インドネシア語・スペイン語・ベトナム語・ネパール語）で発行する。	17,000円 /22,880円	妊娠届出の際、届出者の申し出により外国語版の母子健康手帳を発行した。交付26冊（英語11冊・中国語4冊・ネパール語3冊・ベトナム語8冊）
2(4)	学務課	日本語指導員の配置	日本語の分からない児童生徒に基礎的な日本語指導や学校生活を含めた日常生活のルールを教える。	2,030,628円 /1,522,175円	小学校4校、中学校1校に3名配置。